

Luk

Chapter 19

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1 καὶ εἰσελθὼν, διήρχετο τὴν Ἴεριχώ.
そして 入って 通り過ぎていた その エリコを
[G2532](#) [G1525](#) [G1330](#) [G3588](#) [G2410](#)

さて、イエスはエリコにはいて、その町をお通りになった。

2 καὶ ἰδοὺ, ἀνὴρ ὀνόματι καλούμενος Ζακχαῖος, καὶ αὐτὸς ἦν
そして 見よ ある-人が 名を 呼ばれる ザアカイ そして 彼は であった
[G2532](#) [G3708](#) [G0435](#) [G3686](#) [G2564](#) [G2195](#) [G2532](#) [G0846](#) [G1510](#)
ἀρχιτελώνης, καὶ αὐτὸς πλούσιος.
取税人-の-頭 そして 彼は 富んでいた
[G0754](#) [G2532](#) [G0846](#) [G4145](#)

ところが、そこにザアカイという名の人がいた。この人は取税人のかしらで、金持であった。

3 καὶ ἐζήτηε ἰδεῖν τὸν Ἰησοῦν, τίς ἐστιν, καὶ οὐκ ἠδύνατο
そして 求めていた 見ることを その イエスを だれ であるか しかし ない できなかった
[G2532](#) [G2212](#) [G3708](#) [G3588](#) [G2424](#) [G5101](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3756](#) [G1410](#)
ἀπὸ τοῦ ὄχλου, ὅτι τῆς ἡλικίας μικρὸς ἦν.
ために その 群衆の なぜなら その 背丈が 小さい であった
[G0575](#) [G3588](#) [G3793](#) [G3754](#) [G3588](#) [G2244](#) [G3398](#) [G1510](#)

彼は、イエスがどんな人か見たいと思っていたが、背が低かったので、群衆にさえぎられて見る事ができなかった。

4 καὶ προδραμὼν εἰς τὸ ἔμπροσθεν ἀνέβη ἐπὶ συκομορέαν, ἵνα
そして 先に-走って へ その 前方に 登った の-上に いちじく桑-の-木に ために
[G2532](#) [G4390](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1715](#) [G0305](#) [G1909](#) [G4809](#) [G2443](#)
ἴδῃ αὐτόν, ὅτι ἐκείνης ἡμελλεν διέρχεσθαι.
見ようと 彼を なぜなら そこを 通ろうと-していた 通り過ぎることを
[G3708](#) [G0846](#) [G3754](#) [G1565](#) [G3195](#) [G1330](#)

それでイエスを見るために、前の方に走って行って、いちじく桑の木に登った。そこを通られるところだったからである。

5 καὶ ὡς ἦλθεν ἐπὶ τὸν τόπον, ἀναβλέψας, ὁ Ἰησοῦς εἶπεν πρὸς
そして とき 来た に その 場所に 見上げて 冠詞 イエスは 言った に-向かって
[G2532](#) [G5613](#) [G2064](#) [G1909](#) [G3588](#) [G5117](#) [G0308](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3004](#) [G4314](#)
αὐτόν, Ζακχαῖε, σπεύσας κατὰβηθι; σήμερον γὰρ ἐν τῷ οἴκῳ σου
彼に ザアカイよ 急いで 降りなさい 今日 なぜなら の中の その 家に あなたの
[G0846](#) [G2195](#) [G4692](#) [G2597](#) [G4594](#) [G1063](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3624](#) [G4771](#)
δεῖ με μένειν.
必要がある わたしが 留まることが
[G1163](#) [G1473](#) [G3306](#)

イエスは、その場所にこられたとき、上を見あげて言われた、「ザアカイよ、急いで下りてきなさい。きょう、あなたの家に泊まることにしているから」。

6 καὶ σπεύσας, κατέβη καὶ ὑπεδέξατο αὐτὸν, χαίρων.
そして 急いで 降りて来た そして 迎え入れた 彼を 喜びながら
[G2532](#) [G4692](#) [G2597](#) [G2532](#) [G5264](#) [G0846](#) [G5463](#)

そこでザアカイは急いでおりてきて、よろこんでイエスを迎え入れた。

7 καὶ ἰδόντες, πάντες διεγόγγυζον, λέγοντες, ὅτι Παρὰ ἁμαρτωλῶ ἀνδρὶ
そして 見て すべての-人が つぶやいた 言って こう の-もとに 罪人の 人の
[G2532](#) [G3708](#) [G3956](#) [G1234](#) [G3004](#) [G3754](#) [G3844](#) [G0268](#) [G0435](#)

εἰσῆλθεν καταλύσαι.
入った 泊まるために
[G1525](#) [G2647](#)

人々はみな、これを見てつぶやき、「彼は罪人の家にはいって客となった」と言った。

8 σταθείς δὲ, Ζαχαῖος εἶπεν πρὸς τὸν Κύριον, Ἰδοῦ, τὰ
立ち上がって しかし ザアカイは 言った に-向かって その 主に ご覧ください その
[G2476](#) [G1161](#) [G2195](#) [G3004](#) [G4314](#) [G3588](#) [G2962](#) [G3708](#) [G3588](#)

ἡμισία μου τῶν ὑπαρχόντων, Κύριε, τοῖς πτωχοῖς δίδωμι, καὶ εἴ
半分を わたしの その 財産の 主よ その 貧しい-人々に 与えます そして もし
[G2255](#) [G1473](#) [G3588](#) [G5225](#) [G2962](#) [G3588](#) [G4434](#) [G1325](#) [G2532](#) [G1487](#)

τινός τι ἐσυκοφάντησα, ἀποδίδωμι τετραπλοῦν.
だれかの-ものを 何か だまし取ったなら 返します 四倍にして
[G5100](#) [G5100](#) [G4811](#) [G0591](#) [G5073](#)

ザアカイは立って主に言った、「主よ、わたしは誓って自分の財産の半分を貧民に施します。また、もしだれかから不正な取立てをしていましたら、それを四倍にして返します」。

9 εἶπεν δὲ πρὸς αὐτὸν ὁ Ἰησοῦς, ὅτι Σήμερον σωτηρία τῷ οἴκῳ
言った そして に-向かって 彼に 冠詞 イエスは こう 今日 救いが この 家に
[G3004](#) [G1161](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3754](#) [G4594](#) [G4991](#) [G3588](#) [G3624](#)

τούτῳ ἐγένετο, καθότι καὶ αὐτὸς υἱὸς Ἀβραάμ ἐστιν:
この 起こった なぜなら また 彼も 子 アブラハムの である
[G3778](#) [G1096](#) [G2530](#) [G2532](#) [G0846](#) [G5207](#) [G0011](#) [G1510](#)

イエスは彼に言われた、「きょう、救がこの家に来た。この人もアブラハムの子なのだから。

10 ἦλθεν γὰρ ὁ Υἱὸς τοῦ ἀνθρώπου ζητῆσαι, καὶ σῶσαι τὸ
来た なぜなら 冠詞 人-の-子は その 人の 捜して そして 救うために その
[G2064](#) [G1063](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G0444](#) [G2212](#) [G2532](#) [G4982](#) [G3588](#)

ἀπολωλός,
失われた-ものを
[G0622](#)

人の子がきたのは、失われたものを尋ね出して救うためである」。

11 Ἀκουόντων δὲ αὐτῶν ταῦτα, προσθεῖς, εἶπεν παραβολὴν, διὰ
聞いている-間に そして 彼らが これらのことを 加えて 話した たとえを ために
[G0191](#) [G1161](#) [G0846](#) [G3778](#) [G4369](#) [G3004](#) [G3850](#) [G1223](#)

τὸ ἐγγὺς εἶναι Ἱερουσαλὴμ αὐτὸν, καὶ δοκεῖν αὐτοῦς ὅτι
その 近くに いること エルサレムに 彼が そして 思っていたから 彼らが と
[G3588](#) [G1451](#) [G1510](#) [G2419](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1380](#) [G0846](#) [G3754](#)

παραχρῆμα μέλλει ἢ βασιλεία τοῦ Θεοῦ ἀναφαίνεσθαι.
すぐに 現れようとしている その 神-の-国が その 神の 現れることを
[G3916](#) [G3195](#) [G3588](#) [G0932](#) [G3588](#) [G2316](#) [G0398](#)

人々がこれらの言葉を聞いているときに、イエスはなお一つの譬をお話しになった。それはエルサレムに近づいてこられたし、また人々が神の国はたちまち現れると思っていたためである。

- 12 εἶπεν οὖν, ἄνθρωπος τις εὐγενῆς ἐπορεύθη εἰς χώραν μακρὰν,
言った それゆえ ある一人 ひとりの 高貴な 旅立った へ 遠い国へ 遠い
[G3004](#) [G3767](#) [G0444](#) [G5100](#) [G2104](#) [G4198](#) [G1519](#) [G5561](#) [G3117](#)
- λαβεῖν ἑαυτῷ βασιλείαν καὶ ὑποστρέψαι.
受けるために 自分のために 王位を そして 戻るために
[G2983](#) [G1438](#) [G0932](#) [G2532](#) [G5290](#)

それで言われた、「ある身分の高い人が、王位を受けて帰ってくるために遠い所へ旅立つことになった。

- 13 καλέσας δὲ δέκα δούλους ἑαυτοῦ, ἔδωκεν αὐτοῖς δέκα μνᾶς, καὶ
呼び寄せて そして 十人の しもべたちを 自分の 与えた 彼らに 十 ミナを そして
[G2564](#) [G1161](#) [G1176](#) [G1401](#) [G1438](#) [G1325](#) [G0846](#) [G1176](#) [G3414](#) [G2532](#)
- εἶπεν πρὸς αὐτούς, Πραγματεύσασθε ἐν ᾧ ἔρχομαι.
言った に-向かって 彼らに 商売-しなさい の-間に わたしが 帰ってくるまで
[G3004](#) [G4314](#) [G0846](#) [G4231](#) [G1722](#) [G3739](#) [G2064](#)

そこで十人の僕を呼び十ミナを渡して言った、『わたしが帰ってくるまで、これで商売をしなさい』。

- 14 οἱ δὲ πολῖται αὐτοῦ ἐμίσουν αὐτόν, καὶ ἀπέστειλαν πρεσβείαν
その しかし 市民たちは 彼の 憎んでいた 彼を そして 遣わした 使者を
[G3588](#) [G1161](#) [G4177](#) [G0846](#) [G3404](#) [G0846](#) [G2532](#) [G0649](#) [G4242](#)
- ὀπίσω αὐτοῦ, λέγοντες, Οὐ θέλομεν τοῦτον βασιλεῦσαι ἐφ' ἡμᾶς.
後から 彼の 言って ない 望まない この-者が 王となることを の-上に 私たちの
[G3694](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3756](#) [G2309](#) [G3778](#) [G0936](#) [G1909](#) [G1473](#)

ところが、本国の住民は彼を憎んでいたので、あとから使者をおくって、『この人が王になるのをわれわれは望んでいない』と言わせた。

- 15 καὶ ἐγένετο ἐν τῷ ἐπανελθεῖν αὐτὸν, λαβόντα τὴν βασιλείαν, καὶ
そして 起こった のとき その 帰ってきたとき 彼が 受けた その 王位を そして
[G2532](#) [G1096](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1880](#) [G0846](#) [G2983](#) [G3588](#) [G0932](#) [G2532](#)
- εἶπεν φωνηθῆναι αὐτῷ τοὺς δούλους τούτους οἷς δεδώκει τὸ
命じた 呼び出すことを 彼のもとに その しもべたちを これらの に 与えていた その
[G3004](#) [G5455](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1401](#) [G3778](#) [G3739](#) [G1325](#) [G3588](#)
- ἄργύριον, ἵνα γνοῖ τις τί διεπραγματεύσαντο.
銀を ために 知ろうと だれが 何を もうけたかを
[G0694](#) [G2443](#) [G1097](#) [G5101](#) [G5101](#) [G1281](#)

さて、彼が王位を受けて帰ってきたとき、だれがどんなもうけをしたかを知ろうとして、金を渡しておいた僕たちを呼んでこさせた。

- 16 παρεγένετο δὲ ὁ πρῶτος, λέγων, Κύριε, ἡ μνᾶ σου, δέκα
来た そして その 最初の-者が 言って 主よ その ミナは あなたの 十
[G3854](#) [G1161](#) [G3588](#) [G4413](#) [G3004](#) [G2962](#) [G3588](#) [G3414](#) [G4771](#) [G1176](#)
- προσηργάσατο μνᾶς.
もうけました ミナを
[G4333](#) [G3414](#)

最初の者が進み出て言った、『ご主人様、あなたの一ミナで十ミナをもうけました』。

17 καὶ εἶπεν αὐτῷ, Εὗγε, ἀγαθὲ δοῦλε! ὅτι ἐν ἐλαχίστῳ,
そして 言った 彼に よくやった 良い しもべよ なぜなら において 最も-小さい-ことに
[G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G2095](#) [G0018](#) [G1401](#) [G3754](#) [G1722](#) [G1646](#)

πιστὸς ἐγένου, ἴσθι ἐξουσίαν ἔχων ἐπάνω δέκα πόλεων.
忠実 であった 持ちなさい 権威を 持って の-上に 十の 町を
[G4103](#) [G1096](#) [G1510](#) [G1849](#) [G2192](#) [G1883](#) [G1176](#) [G4172](#)

主人は言った、『よい僕よ、うまくやった。あなたは小さい事に忠実であったから、十の町を支配させる』。

18 καὶ ἦλθεν ὁ δεύτερος, λέγων, Ἡ μνά σου, κύριε, ἐποίησεν
そして 来た その 第二の-者が 言って その ミナは あなたの 主よ もうけました
[G2532](#) [G2064](#) [G3588](#) [G1208](#) [G3004](#) [G3588](#) [G3414](#) [G4771](#) [G2962](#) [G4160](#)

πέντε μνάς.
五 ミナを
[G4002](#) [G3414](#)

次の者がきて言った、『ご主人様、あなたの一ミナで五ミナをつくりました』。

19 εἶπεν δὲ καὶ τούτῳ, Καὶ σὺ, ἐπάνω γίνου πέντε πόλεων.
言った そして また この-者に そして あなたも の-上に なりなさい 五つの 町の
[G3004](#) [G1161](#) [G2532](#) [G3778](#) [G2532](#) [G4771](#) [G1883](#) [G1096](#) [G4002](#) [G4172](#)

そこでこの者にも、『では、あなたは五つの町のかしらになれ』と言った。

20 καὶ ὁ ἕτερος ἦλθεν, λέγων, Κύριε, ἰδοὺ ἡ μνά σου,
そして その もう-一人の 来た 言って 主よ ご覧ください その ミナが あなたの
[G2532](#) [G3588](#) [G2087](#) [G2064](#) [G3004](#) [G2962](#) [G3708](#) [G3588](#) [G3414](#) [G4771](#)

ἣν εἶχον ἀποκειμένην ἐν σουδαρίῳ.
これを 持っておりまして しまっておいた の中の 布に
[G3739](#) [G2192](#) [G0606](#) [G1722](#) [G4676](#)

それから、もうひとりの者がきて言った、『ご主人様、さあ、ここにあなたの一ミナがあります。わたしはそれをふくさに包んで、しまっておきました。』

21 ἐφοβούμην γάρ σε, ὅτι ἄνθρωπος αὐστηρὸς εἶ;
恐れていました なぜなら あなたを なぜなら 人 厳しい であるからです
[G5399](#) [G1063](#) [G4771](#) [G3754](#) [G0444](#) [G0840](#) [G1510](#)

αἶρεις ὃ οὐκ ἔθηκας, καὶ θερίζεις ὃ οὐκ ἔσπειρας.
取り立てます ものを ない 預けなかった そして 刈り取ります ものを ない 蒔かなかつた
[G0142](#) [G3739](#) [G3756](#) [G5087](#) [G2532](#) [G2325](#) [G3739](#) [G3756](#) [G4687](#)

あなたはきびしい方で、おあずけにならなかつたものを取りたて、おまきにならなかつたものを刈る人なので、おそろしかったのです』。

22 λέγει αὐτῷ, Ἐκ τοῦ στόματός σου κρίνω σε, πονηρὲ δοῦλε;
言った 彼に から その 口 あなたの さばく あなたを 悪い しもべよ
[G3004](#) [G0846](#) [G1537](#) [G3588](#) [G4750](#) [G4771](#) [G2919](#) [G4771](#) [G4190](#) [G1401](#)

ἦδεις ὅτι ἐγὼ ἄνθρωπος αὐστηρὸς εἶμι, αἴρων ὃ οὐκ
知っていた と わたしが 人 厳しい であると 取り立てる ものを ない
[G1492](#) [G3754](#) [G1473](#) [G0444](#) [G0840](#) [G1510](#) [G0142](#) [G3739](#) [G3756](#)

ἔθηκα καὶ θερίζων ὃ οὐκ ἔσπειρα?
預けなかつた そして 刈り取る ものを ない 蒔かなかつたと
[G5087](#) [G2532](#) [G2325](#) [G3739](#) [G3756](#) [G4687](#)

彼に言った、『悪い僕よ、わたしはあなたの言ったその言葉であなただをさばこう。わたしがきびしくて、あずけなかつたものを取りたて、まかなかつたものを刈る人間だと、知っているのか。』

23 καὶ διὰ τί οὐκ ἔδωκάς μου τὸ ἀργύριον ἐπὶ τράπεζαν,
 では なぜ ない のか 預けなかった わたしの その 銀を の-上に 銀行に
[G2532](#) [G1223](#) [G5101](#) [G3756](#) [G1325](#) [G1473](#) [G3588](#) [G0694](#) [G1909](#) [G5132](#)

καὶ γὰρ ἐλθὼν, σὺν τόκῳ ἂν αὐτὸ ἔπραξα?
 そうすれば-わたしが 来たとき と-ともに 利息を つけて それを 受け取ったのに
[G2504](#) [G2064](#) [G4862](#) [G5110](#) [G0302](#) [G0846](#) [G4238](#)

では、なぜわたしの金を銀行に入れなかったのか。そうすれば、わたしが帰ってきたとき、その金を利子と一緒に引き出したであろうに』。

24 καὶ τοῖς παρεστῶσιν εἶπεν, Ἄρατε ἀπ' αὐτοῦ τὴν μᾶν, καὶ
 そして その そばに-立っている者に 言った 取りなさい から 彼から その ミナを そして
[G2532](#) [G3588](#) [G3936](#) [G3004](#) [G0142](#) [G0575](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3414](#) [G2532](#)

δότε τῷ τὰς δέκα μᾶς ἔχοντι.
 与えなさい その その 十 ミナを 持っている者に
[G1325](#) [G3588](#) [G3588](#) [G1176](#) [G3414](#) [G2192](#)

そして、そばに立っていた人々に、『その一ミナを彼から取り上げて、十ミナを持っている者に与えなさい』と言った。

25 καὶ εἶπαν αὐτῷ, Κύριε, ἔχει δέκα μᾶς.
 そして 言った 彼に 主よ 持っています 十 ミナを
[G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G2962](#) [G2192](#) [G1176](#) [G3414](#)

彼らは言った、『ご主人様、あの人は既に十ミナを持っています』。

26 λέγω ὑμῖν, ὅτι παντὶ τῷ ἔχοντι δοθήσεται; ἀπὸ δὲ τοῦ
 言う あなたがたに こう すべてのの その 持っている者には 与えられる から しかし その
[G3004](#) [G4771](#) [G3754](#) [G3956](#) [G3588](#) [G2192](#) [G1325](#) [G0575](#) [G1161](#) [G3588](#)

μὴ ἔχοντος, καὶ ὃ ἔχει ἀρθήσεται.
 ない 持っていない者からは も ものを 持っている 取り上げられる
[G3361](#) [G2192](#) [G2532](#) [G3739](#) [G2192](#) [G0142](#)

『あなたがたに言うが、おおよそ持っている人には、なお与えられ、持っていない人からは、持っているものまでも取り上げられるであろう。』

27 πλὴν τοὺς ἐχθρούς μου τούτους, τοὺς μὴ θελήσαντάς με
 しかし その 敵たちを わたしの これらの その ない 望まなかった者たちを わたしが
[G4133](#) [G3588](#) [G2190](#) [G1473](#) [G3778](#) [G3588](#) [G3361](#) [G2309](#) [G1473](#)

βασιλεῦσαι ἐπ' αὐτούς, ἀγάγετε ὧδε καὶ κατασφάξατε αὐτούς
 王となることを の-上に 彼らの 連れて来て ここに そして 殺しなさい 彼らを
[G0936](#) [G1909](#) [G0846](#) [G0071](#) [G5602](#) [G2532](#) [G2695](#) [G0846](#)

ἔμπροσθέν μου.
 の-前で わたしの
[G1715](#) [G1473](#)

しかしわたしが王になることを好まなかったあの敵どもを、ここにひっぱってきて、わたしの前で打ち殺せ』。

28 Καὶ εἰπὼν ταῦτα ἐπορεύετο ἔμπροσθεν, ἀναβαίνων εἰς
 そして 言い終えて これらのことを 進んで行った 前を 上って行きながら へ
[G2532](#) [G3004](#) [G3778](#) [G4198](#) [G1715](#) [G0305](#) [G1519](#)

Ἱεροσόλυμα.
 エルサレムへ
[G2414](#)

イエスはこれらのことを言ったのち、先頭に立ち、エルサレムへ上って行かれた。

29 Καὶ ἐγένετο ὡς ἤγγισεν εἰς Βηθφαγὴ καὶ Βηθανίαν, πρὸς τὸ ὄρος
 そして なった とき 近づいた へ ベテパゲ と ベタニヤに の-近くの その 山
[G2532](#) [G1096](#) [G5613](#) [G1448](#) [G1519](#) [G0967](#) [G2532](#) [G0963](#) [G4314](#) [G3588](#) [G3735](#)

τὸ καλούμενον Ἐλαιῶν, ἀπέστειλεν δύο τῶν μαθητῶν,
 その 呼ばれる オリーブ-の 遣わした 二人の その 弟子たちを
[G3588](#) [G2564](#) [G1636](#) [G0649](#) [G1417](#) [G3588](#) [G3101](#)

そしてオリブという山に沿ったベテパゲとベタニヤに近づかれたとき、ふたりの弟子をつかわして言われた、

30 λέγων, Ὑπάγετε εἰς τὴν κατέναντι κώμην, ἐν ἧ εἰσπορευόμενοι
 言って 行きなさい へ その 向かいの 村へ の中で それに 入ると
[G3004](#) [G5217](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2713](#) [G2968](#) [G1722](#) [G3739](#) [G1531](#)

εὐρήσετε πῶλον δεδεμένον, ἐφ' ὃν οὐδεὶς πώποτε ἀνθρώπων
 見つけるだろう ろばの-子を つながれた の-上に それに だれも まだ-一度も 人が
[G2147](#) [G4454](#) [G1210](#) [G1909](#) [G3739](#) [G3762](#) [G4455](#) [G0444](#)

ἐκάθισεν; καὶ λύσαντες αὐτὸν, ἀγάγετε.
 乗ったことがない そして 解いて それを 連れて来なさい
[G2523](#) [G2532](#) [G3089](#) [G0846](#) [G0071](#)

「向こうの村へ行きなさい。そこにはいったら、まだだれも乗ったことのないろばの子が見つないであるのを見るであろう。それを解いて、引いてきなさい。

31 καὶ ἐάν τις ὑμᾶς ἐρωτᾷ, Διὰ τί λύετε? οὕτως
 そして もし だれかが あなたがたに 尋ねたら なぜ こう 解くのかと このように
[G2532](#) [G1437](#) [G5100](#) [G4771](#) [G2065](#) [G1223](#) [G5101](#) [G3089](#) [G3779](#)

ἐρεῖτε, ὅτι Ὁ Κύριος αὐτοῦ, χρεῖαν ἔχει.
 言いなさい こう その 主が それを 必要と しているからと
[G2046](#) [G3754](#) [G3588](#) [G2962](#) [G0846](#) [G5532](#) [G2192](#)

もしだれかが『なぜ解くのか』と問うたら、『主がお入り用なのです』と、そう言いなさい」。

32 ἀπελθόντες δὲ οἱ ἀπεσταλμένοι, εὗρον καθὼς εἶπεν αὐτοῖς.
 出かけて行って すると その 遣わされた-者たちは 見つけた ちょうど 言われた 彼らに
[G0565](#) [G1161](#) [G3588](#) [G0649](#) [G2147](#) [G2531](#) [G3004](#) [G0846](#)

そこで、つかわされた者たちが行って見ると、果して、言われたとおりであった。

33 λυόντων δὲ αὐτῶν τὸν πῶλον, εἶπαν οἱ κύριοι αὐτοῦ
 解いている-間に そして 彼らが その ろばの-子を 言った その 持ち主たちは その
[G3089](#) [G1161](#) [G0846](#) [G3588](#) [G4454](#) [G3004](#) [G3588](#) [G2962](#) [G0846](#)

πρὸς αὐτούς, τί λύετε τὸν πῶλον;
 に-向かって 彼らに なぜ 解くのか その ろばの-子を
[G4314](#) [G0846](#) [G5101](#) [G3089](#) [G3588](#) [G4454](#)

彼らが、そのろばの子を解いていると、その持ち主たちが、「なぜろばの子を解くのか」と言ったので、

34 οἱ δὲ εἶπαν, ὅτι Ὁ Κύριος αὐτοῦ χρεῖαν ἔχει.
 彼らは そして 言った こう その 主が それを 必要と しているからと
[G3588](#) [G1161](#) [G3004](#) [G3754](#) [G3588](#) [G2962](#) [G0846](#) [G5532](#) [G2192](#)

「主がお入り用なのです」と答えた。

35 καὶ ἤγαγον αὐτὸν πρὸς τὸν Ἰησοῦν; καὶ ἐπιρίψαντες αὐτῶν
 そして 連れて来た それを の-もとに その イエスのもとに そして 投げかけて 彼らの
[G2532](#) [G0071](#) [G0846](#) [G4314](#) [G3588](#) [G2424](#) [G2532](#) [G1977](#) [G0846](#)
 τὰ ἱμάτια ἐπὶ τὸν πῶλον, ἐπεβίβασαν τὸν Ἰησοῦν.
 その 上着を の-上に その ろばの-子に 乗せた その イエスを
[G3588](#) [G2440](#) [G1909](#) [G3588](#) [G4454](#) [G1913](#) [G3588](#) [G2424](#)

そしてそれをイエスのところに引いてきて、その子ろばの上に自分たちの上着をかけてイエスをお乗せした。

36 πορευομένου δὲ αὐτοῦ, ὑπεστρώννυον τὰ ἱμάτια ἑαυτῶν ἐν τῇ
 進んで行く-間に そして 彼が 敷いた その 上着を 自分たちの に その
[G4198](#) [G1161](#) [G0846](#) [G5291](#) [G3588](#) [G2440](#) [G1438](#) [G1722](#) [G3588](#)

ὁδῷ.

道に

[G3598](#)

そして進んで行かれると、人々は自分たちの上着を道に敷いた。

37 ἐγγίζοντος δὲ αὐτοῦ; ἤδη πρὸς τῇ καταβάσει τοῦ ὄρους τῶν
 近づいた-とき そして 彼が すでに の-近くの その 下り坂に その 山の その
[G1448](#) [G1161](#) [G0846](#) [G2235](#) [G4314](#) [G3588](#) [G2600](#) [G3588](#) [G3735](#) [G3588](#)

Ἐλαιῶν, ἤρξαντο ἅπαν τὸ πλῆθος τῶν μαθητῶν, χαίροντες, αἰνεῖν
 オリーブの 始めた すべての その 群衆が その 弟子たちの 喜びながら 賛美することを
[G1636](#) [G0756](#) [G0537](#) [G3588](#) [G4128](#) [G3588](#) [G3101](#) [G5463](#) [G0134](#)

τὸν Θεὸν φωνῇ μεγάλης περὶ πασῶν ὧν εἶδον δυνάμεων,
 その 神を 声で 大きな について すべての その 見た 力ある-わざの
[G3588](#) [G2316](#) [G5456](#) [G3173](#) [G4012](#) [G3956](#) [G3739](#) [G3708](#) [G1411](#)

いよいよオリブ山の下り道あたりに近づかれると、大ぜいの弟子たちはみな喜んで、彼らが見たすべての力あるみわざについて、声高らかに神をさんびして言いはじめた、

38 λέγοντες, Εὐλογημένος ὁ ἐρχόμενος ὁ Βασιλεὺς ἐν ὀνόματι Κυρίου.
 言って 祝福された-方 その 来られる その 王が において 御名の 主の
[G3004](#) [G2127](#) [G3588](#) [G2064](#) [G3588](#) [G0935](#) [G1722](#) [G3686](#) [G2962](#)

ἐν οὐρανῷ εἰρήνη, καὶ δόξα ἐν ὑψίστοις.
 において 天に 平和 そして 栄光 に いと-高き-ところに
[G1722](#) [G3772](#) [G1515](#) [G2532](#) [G1391](#) [G1722](#) [G5310](#)

「主の御名によってきたる王に、祝福あれ。天には平和、いと高きところには栄光あれ」。

39 καὶ τινες τῶν Φαρισαίων ἀπὸ τοῦ ὄχλου εἶπαν πρὸς
 すると ある者たちが その パリサイ人の から その 群衆の-中から 言った に-向かって
[G2532](#) [G5100](#) [G3588](#) [G5330](#) [G0575](#) [G3588](#) [G3793](#) [G3004](#) [G4314](#)

αὐτόν, Διδάσκαλε, ἐπιτίμησον τοῖς μαθηταῖς σου.
 彼に 先生 叱りなさい その 弟子たちを あなたの
[G0846](#) [G1320](#) [G2008](#) [G3588](#) [G3101](#) [G4771](#)

ところが、群衆の中にいたあるパリサイ人たちがイエスに言った、「先生、あなたの弟子たちをおしかり下さい」。

40 καὶ ἀποκριθεὶς, εἶπεν, Λέγω ὑμῖν, ὅτι ἐὰν οὗτοι
 そして 答えて 言った わたしは-言う あなたがたに こう もし この-者たちが
[G2532](#) [G0611](#) [G3004](#) [G3004](#) [G4771](#) [G3754](#) [G1437](#) [G3778](#)

σιωπήσουσιν, οἱ λίθοι κράξουσιν.
 黙れば その 石が 叫ぶだろう
[G4623](#) [G3588](#) [G3037](#) [G2896](#)

答えて言われた、「あなたがたに言うが、もしこの人たちが黙れば、石が叫ぶであろう」。

41 Καὶ ὡς ἤγγισεν, ἰδὼν τὴν πόλιν, ἔκλαυσεν ἐπ' αὐτήν,
そして とき 近づいたとき 見て その 都を 泣いた の-上で それについて
[G2532](#) [G5613](#) [G1448](#) [G3708](#) [G3588](#) [G4172](#) [G2799](#) [G1909](#) [G0846](#)

いよいよ都の近くにきて、それが見えたとき、そのために泣いて言われた、

42 λέγων ὅτι, εἰ ἔγνωσ, ἐν τῇ ἡμέρᾳ ταύτῃ, καὶ σὺ, τὰ
言っ て こう もし 知っていたなら に この 日に この も おまえも その
[G3004](#) [G3754](#) [G1487](#) [G1097](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G3778](#) [G2532](#) [G4771](#) [G3588](#)
πρὸς εἰρήνην, νῦν δὲ ἐκρύβη ἀπὸ ὀφθαλμῶν σου.
の-ための 平和をもたらず-ことを しかし-今は しかし 隠された から 目から おまえの
[G4314](#) [G1515](#) [G3568](#) [G1161](#) [G2928](#) [G0575](#) [G3788](#) [G4771](#)

「もしおまえも、この日に、平和をもたらず道を知ってさえいたら……しかし、それは今おまえの目に隠されている。

43 ὅτι ἤξουσιν ἡμέραι ἐπὶ σὲ καὶ παρεμβαλοῦσιν οἱ ἐχθροί
なぜなら 来るであろう 日が の-上に おまえに そして 築くであろう その 敵たちが
[G3754](#) [G2240](#) [G2250](#) [G1909](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3925](#) [G3588](#) [G2190](#)

σου χάρακά σοι; καὶ περικυκλώσουσίν σε καὶ
おまえの 堡壘を おまえに-向かって そして 取り囲むであろう おまえを そして
[G4771](#) [G5482](#) [G4771](#) [G2532](#) [G4033](#) [G4771](#) [G2532](#)

συνέξουσίν σε πάντοθεν,
締め付けるであろう おまえを 四方から
[G4912](#) [G4771](#) [G3840](#)

いつかは、敵が周囲に壘を築き、おまえを取りかこんで、四方から押し迫り、

44 καὶ ἐδαφιοῦσίν σε καὶ τὰ τέκνα σου ἐν
そして 打ち倒すであろう おまえを そして その 子どもたちを おまえの の中の
[G2532](#) [G1474](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5043](#) [G4771](#) [G1722](#)
σοί, καὶ οὐκ ἀφήσουσιν λίθον ἐπὶ λίθον ἐν σοί,
おまえの-中にある そして ない 残さないであろう 石を の-上に 石の に おまえの-中に
[G4771](#) [G2532](#) [G3756](#) [G0863](#) [G3037](#) [G1909](#) [G3037](#) [G1722](#) [G4771](#)
ἀνθ' ὧν οὐκ ἔγνωσ τὸν καιρὸν τῆς ἐπισκοπῆς σου.
の-代わりに こう ない 知らなかった その 時を その 訪れの おまえの
[G0473](#) [G3739](#) [G3756](#) [G1097](#) [G3588](#) [G2540](#) [G3588](#) [G1984](#) [G4771](#)

おまえとその内にいる子らとを地に打ち倒し、城内の一つの石も他の石の上に残して置かない日が来るであろう。それは、おまえが神のおとずれの時を知らないでいたからである」。

45 Καὶ εἰσελθὼν εἰς τὸ ἱερόν, ἤρξατο ἐκβάλλειν τοὺς πωλοῦντας,
そして 入っ て の中に その 神殿に 始めた 追い出すことを その 売っている-者たちを
[G2532](#) [G1525](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2411](#) [G0756](#) [G1544](#) [G3588](#) [G4453](#)

それから宮にはいり、商売人たちを追い出しはじめて、

46 λέγων αὐτοῖς, Γέγραπται, Καὶ ἔσται ὁ οἶκός μου οἶκος
言っ て 彼らに 書かれている そして なるであろう わたしの 家は わたしの 家
[G3004](#) [G0846](#) [G1125](#) [G2532](#) [G1510](#) [G3588](#) [G3624](#) [G1473](#) [G3624](#)
προσευχῆς; ὑμεῖς δὲ αὐτὸν ἐποιήσατε σπήλαιον ληστῶν.
祈りの あなたがたは しかし それを した 巢窟に 強盗の
[G4335](#) [G4771](#) [G1161](#) [G0846](#) [G4160](#) [G4693](#) [G3027](#)

彼らに言われた、「『わが家は祈の家であるべきだ』と書いてあるのに、あなたがたはそれを盗賊の巣にしてしまった」。

47 Καὶ ἦν διδάσκων τὸ καθ' ἡμέραν ἐν τῷ ἱερῷ; οἱ δὲ
 そしてであった 教えていた その 毎 日 の中で その 神殿で しかし-その そして
[G2532](#) [G1510](#) [G1321](#) [G3588](#) [G2596](#) [G2250](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2411](#) [G3588](#) [G1161](#)

ἀρχιερεῖς, καὶ οἱ γραμματεῖς, ἐζήτουν αὐτὸν ἀπολέσαι, καὶ οἱ
 祭司長たちと と その 律法学者たちは 求めていた 彼を 殺すことを また その
[G0749](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1122](#) [G2212](#) [G0846](#) [G0622](#) [G2532](#) [G3588](#)

πρῶτοι τοῦ λαοῦ,
 おもだった-人たちも その 民の
[G4413](#) [G3588](#) [G2992](#)

イエスは毎日、宮で教えておられた。祭司長、律法学者また民衆の重立った者たちはイエスを殺そうと思っていたが、

48 καὶ οὐχ εὗρισκον τὸ τί ποιήσωσιν; ὁ λαὸς γὰρ
 しかし ない 見つけることが-できなかつた その 何を すべきかを その 民は なぜなら
[G2532](#) [G3756](#) [G2147](#) [G3588](#) [G5101](#) [G4160](#) [G3588](#) [G2992](#) [G1063](#)

ἅπας ἐξεκρέματο αὐτοῦ ἀκούων.
 みな 聞き入っていた 彼の-言葉に 聞きながら
[G0537](#) [G1582](#) [G0846](#) [G0191](#)

民衆がみな熱心にイエスに耳を傾けていたので、手のくだしようがなかった。